

# 自動車運転再開支援のご紹介

運転免許をお持ちの方が一定の病気等（てんかん、脳卒中など）を発症すると自動車運転に支障が生じることがあります。自動車の運転を再開する場合は、公安委員会の臨時適性検査により運転再開の可否が判断されます。

## 病気と自動車運転

脳外傷や脳卒中の病気になると、手足のまひや視野が狭くなるといった症状がみられることがあります。またそれ以外にも認知障がいや高次脳機能障がいなど運転に影響を及ぼしやすい症状があります。

判断力  
注意力

遂行機能

社会的行動面  
感情の起伏

言語機能



ご自身の状況を知ることで、病状や体調に応じた運転を再開

## 安心して運転再開していただくために

自動車は買い物や通院など生活する上で欠かせない移動手段です。一方で事故に遭う危険も伴います。ご本人とご家族で十分に話し合い、車の運転を検討していただきたいと思います。その判断のためにアドバイスができればと考えております。今後の皆様の社会生活に向けた一助になれば幸いです。

※当院での運転支援は、当院の検査結果を踏まえて医学的所見から助言させて頂くものであり、運転再開の確約または、安全を保証するものではありません。  
※評価の結果、法律上、運転再開が困難な場合がありますのでご了承ください。

## 自動車運転の再開支援の流れ(入院で評価を行います)

新規相談・予約制

外来受診日の予約をお願いします

地域連携室 TEL.0144-55-8811(代表)

当院外来受診

●適応判断(法制度に関する確認、欠格事由の確認、服薬状況)

※かかりつけ医がいる場合は、かかりつけ医と相談の上、診療情報提供書(画像データ、認知機能、神経心理学的検査)、リハビリ情報提供書の持参をお願いします

【公安委員会 臨時適性相談窓口】へご本人が相談

入院評価

評価期間:1~2週間

- 脳画像検査
- 身体機能評価
- 机上検査
- ドライビングシミュレータ
- 停止車両評価



※実施内容は変更となる場合があります。

院外評価

適応者のみ自動車教習所で  
実車評価(別料金)

説明

退院後外来医師から評価結果の説明  
診断書の作成

【公安委員会 臨時適性検査】

運転再開

不合格  
(免許停止または取消し)



社会医療法人平成医塾

苦小牧東病院

地域連携室

TEL.0144-55-8811